一般社団法人 日本生活期リハビリテーション医学会
2025 年度(令和 7 年度) 事業報告

(2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで)

1. 社員総会開催

定時社員総会

2025 年 6 月 13 日(金) 京都府民総合交流プラザ 京都テルサ東館 3 階 D 会議室

社員 28 名の審議・承認 (12 名委任状提出、1 名欠席)

2. 役員、代議員

代表理事 1 名　副理事長 1 名　理事 4 名　監事 2 名

代議員 21 名

役員、代議員名簿 (2026 年 3 月 31 日)

理事長	菊地 尚久	千葉県千葉リハビリテーションセンター センター長
副理事長	三上 幸夫	広島大学病院 リハビリテーション科 教授
理事	石垣 泰則	医療法人社団悠輝会 コーラルクリニック 院長
理事	高岡 徹	横浜市総合リハビリテーションセンター センター長
理事	中馬 孝容	滋賀県立総合病院 リハビリテーション科 部長
理事	堀田 富士子	東京都リハビリテーション病院 院長補佐
監事	近藤 国嗣	医療法人社団保健会 東京湾岸リハビリテーション病院 院長
監事	水間 正澄	医療法人社団輝生会 理事長
代議員	大串 幹	兵庫県立リハビリテーション中央病院 病院長
代議員	大高 恵莉	医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 医長
代議員	大西 康史	新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院
代議員	岡本 隆嗣	医療法人社団朋和会 西広島リハビリテーション病院 理事長・病院長
代議員	勝谷 将史	社会医療法人甲友会 西宮協立リハビリテーション病院 部長
代議員	神山 一行	港北ニュータウン診療所 院長
代議員	川手 信行	昭和医科大学医学部リハビリテーション医学講座 主任教授
代議員	久保 俊一	京都府立医科大学 特任教授
代議員	佐伯 覚	産業医科大学医学部リハビリテーション医学講座 教授
代議員	佐藤 義朝	いわてリハビリテーションセンター センター長
代議員	鈴木 幹次郎	医療法人芳明会 早稲田クリニック リハビリテーション科
代議員	千葉 春子	かえでの杜クリニック 院長
代議員	豊岡 志保	山形県高次脳機能障がい者支援センター
代議員	永井 隆士	昭和医科大学医学部リハビリテーション医学講座 准教授
代議員	補永 薫	順天堂大学大学院医学研究科 リハビリテーション医学 准教授
代議員	堀見 洋継	医療法人社団輝生会 在宅総合ケアセンター成城 医長
代議員	松元 秀次	茨城県立医療大学 医科学センター 教授
代議員	三上 靖夫	明治国際医療大学 学長
代議員	宮本 寛	医療法人地塩会 南国中央病院 院長
代議員	室谷 ゆかり	医療法人社団アルペン会 アルペンリハビリテーション病院 理事長･院長
代議員	和田 真一	医療法人社団涓泉会 山王リハビリ・クリニック 地域連携室長

3. 会員現況

・2026 年 3 月 31 日現在 会員総数：442 名 (正会員 433 名・準会員 9 名)

※2025 年 3 月 31 日現在 会員総数：407 名 (正会員 402 名・準会員 5 名)

4. 理事会の開催

2025 年

第 1 回 5 月 13 日(火) 日本生活期リハビリテーション医学会事務局会議室及び Web

第2回 6月13日(金) 京都府民総合交流プラザ 京都テルサ東館3階 D会議室
第3回 6月13日(金) 京都府民総合交流プラザ 京都テルサ東館3階 D会議室
第4回 7月 9日(水)　日本生活期リハビリテーション医学会事務局会議室及びWeb
第5回 7月15日(火)～16日(水) メール審議
第6回 7月30日(水)～31日(木) メール審議
第7回 9月8日(月) 日本生活期リハビリテーション医学会事務局会議室及びWeb
第8回 12月2日(火)～5日(金) メール審議
第9回 12月19日(金) 日本生活期リハビリテーション医学会事務局会議室及びWeb
2026年
第10回 1月31日(土) 順天堂大学 小川秀興記念館5階 5S03カンファレンスルーム
第11回 2月17日(火)～23日(月・祝) メール審議
第12回 2月24日(火)～28日(土) 、3月2日(月)～7日(土) メール審議

5. 委員会

(1) 研修会委員会：8名
委員会を3回開催し、各研修会の開催日程及びプログラムの見直し等の検討と実施を行った。

(2) 認定委員会：7名
委員会を4回(メール審議2回含む)開催し、第1回目となる日本生活期リハビリテーション医学会認定医申請者19名の認定審査を行い、全員を理事会に推薦した。また、資格更新に関する内規の改訂、第2回日本生活期リハビリテーション医学会学術集会における資格更新認定対象講演の認定審査を行った。

6. 学術集会の開催

第2回日本生活期リハビリテーション医学会学術集会を、2026年1月31日(土)～2月1日(日)の2日間、順天堂大学 小川秀興講堂にて開催した。
会長　医療法人社団悠輝会 コーラルクリニック 院長 石垣 泰則
参加登録者数290名(会員医師84名、非会員医師60名、会員専門職8名、非会員専門職114名、学生8名、一般16名)、プログラム(一般演題36演題(ポスター含む)、シンポジウム2セッション8演題、会長講演、理事長講演、特別講演、教育講演3、セッションランチョンセミナー1、スポンサードセミナー5)、協賛42社、寄付金2団体

7. 認定事業

第1回目となる日本生活期リハビリテーション医学会認定医を19名認定した。

8. 研修会の開催

2025年
第1回『通所・訪問リハビリテーションに携わる医師のための研修会』
・5月18日(日)開催 (ZOOMによるWeb研修会)
参加者71名(修了者67名)

第6回『生活期のリハビリテーション医療にかかわる医師のための研修会 (中級)』
・10月5日(日)、19日(日)開催 (ZOOMによるWeb研修会)
参加者19名(修了者17名)

2026年
第9回『生活期のリハビリテーション医療にかかわる医師のための研修会 (初級)』
・1月18日(日)、25日(日)開催 (ZOOMによるWeb研修会)
参加者18名(修了者18名)

令和7年度『生活期のリハビリテーション医療にかかわる医師のための研修会 (上級)』
・3月2日(日)開催 (ZOOMによるWeb研修会)
参加者13名

※4 月 11 日(土)開催（ワイム貸会議室神田 Room8B）
参加者 13 名(修了者 13 名)

9. 後援事業

京都リハビリテーション医療・介護フォーラム 2025（開催日:2026 年 2 月 7 日(土)～8 日(日)、会場:京都産業会館ホール、世話人代表:三上靖夫 京都府立医科大学リハビリテーション医学教室)を後援した。

10. 教育事業

（1）生活期のリハビリテーション医学・医療テキストを新入会会員及び研修会参加者に配布した。
（2）第 2 回日本生活期リハビリテーション医学会学術集会の抄録集を発行した。

11. 日本リハビリテーション医学会研修会等委員会への報告

日本リハビリテーション医学会の研修会等委員会委員である三上幸夫副理事長が、当委員会開催時に日本生活期リハビリテーション医学会が主催・企画をする各研修会の報告を行った。

一般社団法人 日本生活期リハビリテーション医学会

2026 年度(令和 8 年度) 事業計画及

(2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日まで)

＜事業方針＞

(1) 学術活動の推進として、第 3 回日本生活期リハビリテーション医学会学術集会を開催する。
(2) 日本生活期リハビリテーション医学会認定医の認定を行い、各地での生活期のリハビリテーション医学・医療のリーダーを育成する。
(3) 会員管理システムの導入(4 月 1 日より稼働)による各会員への円滑な情報提供。

＜事業計画＞

１．理事会の開催

第 1 回　2026 年 4 月（メール審議）
第 2 回　2026 年 6 月（第 63 回日本リハビリテーション医学会学術集会中を予定）
第 3 回　2026 年 9 月
第 4 回　2026 年 12 月
第 5 回　2027 年 2 月（第 3 回日本生活期リハビリテーション医学会学術集会中を予定）

２．社員総会の開催

2026 年 6 月（第 63 回本リハビリテーション医学会学術集会中を予定）

３．第 3 回日本生活期リハビリテーション医学会学術集会の開催

会　　長：菊地尚久先生(千葉県千葉リハビリテーションセンター センター長)
会　　期：2027 年 2 月 13 日(土)～14 日(日)
会　　場：幕張メッセ（千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1）
テ　ー　マ：生活期リハビリテーション医療から考える総合リハビリテーション
プログラム：特別講演１、シンポジウム２ 、ランチョンセミナー1～2、一般演題 20～50(口演・ポスター)、企業展示、懇親会

４．シンポジウムの開催

(1) 第 63 回日本リハビリテーション医学会学術集会と合同シンポジウムを開催
2026 年 6 月 4 日(木)～7 日(日)　福岡にて
テーマ：地域に根差した生活期リハビリテーション支援のあり方
座　長：菊地尚久代表理事、高岡徹理事
演　者：菊地尚久先生(千葉県千葉リハビリテーションセンター)、岡﨑哲也先生(博愛会病院)、池田篤志先生(吉備高原医療センター)、高岡徹理事(横浜市総合リハビリテーションセンター)

(2) 第 10 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会と合同シンポジウム・企画シンポジウムを開催
2027 年 10 月 29 日(木)～31 日(土)　横浜にて
・合同シンポジウム

テーマ：生活期の視点が変える，急性期・回復期リハビリテーション医療・支援―生活期がつなぐ急性期・回復期―
座　長：穂永薫先生(順天堂大学)、和田真一先生(山王リハビリ・クリニック)
演　者：森麻依子先生(昭和医科大学江東豊洲病院)、菅原英和先生(初台リハビリテーション病院)、和田真一先生、新藤悠子先生(光ヶ丘病院)、勝谷将史先生(西宮協立リハビリテーション病院)

・企画シンポジウム
テーマ：地域包括ケアシステムの挑・超・調

５．研修会事業（研修会委員会担当）

(1) 第2回『通所・訪問リハビリテーションに携わる医師のための研修会』を１回開催
2026年5月10日(日)
開催方法：Zoomによる Web研修会

(2) 第10回『生活期のリハビリテーション医療にかかわる医師のための研修会（初級）』
2026年10月～11月開催予定
開催方法：e-leaningシステムによるオンデマンド研修会

(3) 第7回『生活期のリハビリテーション医療にかかわる医師のための研修会（中級)』
2026年12月～2027年1月開催予定
開催方法：e-leaningシステムによるオンデマンド研修会

(4) 令和8年度『生活期のリハビリテーション医療にかかわる医師のための研修会（上級)』
開催時期：2027年2月～3月(オンデマンド研修会)、4月(対面研修会)
開催方法：e-leaningシステムによるオンデマンド研修会、4月にワークショツプをメインとした研修会を土曜日に会場開催

６．教育事業

(1) 生活期のリハビリテーション医学・医療テキストを購入し新入会会員及び研修会参加者に配布する。
(2) 第3回日本生活期リハビリテーション医学会学術集会抄録の発行(PDF)。
(3) 生活期のリハビリテーション医学・医療テキストの改定に着手する。
(4) e-learningシステム導入による研修会のオンデマンド開催を検討する。

７．認定事業（認定委員会担当）

2026年度の日本生活期リハビリテーション医学会認定医の審査と認定を行う。